

# 議会だより

## No.209

2018.8.1

発行 茨城町議会  
編集 議会広報委員会茨城町ホームページ <http://www.town.ibaraki.lg.jp/>

学校紹介シリーズ

茨城町立青葉小学校

夏だ！プールだ！

元気いっぱい水泳学習

## 6月定例会開催

### 主な 内容

6月定例会のあらまし……………	2
一般質問……………	4
議会活動報告……………	6
お知らせ……………	7



平成30年  
第2回定例会  
6/7~6/14

## 7議案を承認・可決・同意

# マル福対象が高校3年生までに拡大

平成30年第2回定例会は、6月7日から14日までの8日間の会期で開かれました。

開会初日には、町長より、条例の制定や平成30年度一般会計補正予算など、6議案について提案理由の説明がありました。

7日には、一般質問が行われ、2人の議員が執行部の考えを質し、その後、議案6件、請願1件をそれぞれ所管の常任委員会に付託しました。

14日の最終日には、各常任委員会委員長より、付託された案件の審査結果の報告があり、採決の結果、全議案を原案のとおり承認・可決、請願1件を継続審査としました。また、継続審査としていた陳情1件を継続審査としました。その後、町長より追加提出された人事案件1件に同意し、全日程を終了しました。

### 可決された議案

○専決処分の承認を求めることについて（茨城町税条例の一部を改正する条例について）

・新築住宅の床面積120㎡までの固定資産税軽減措置を2年延長するなどの改正。  
（一般住宅）

軽減期間3年

軽減割合2分の1

（3階建以上の耐火構造住宅）

軽減期間5年

軽減割合2分の1

【全員賛成】

○専決処分の承認を求めることについて（茨城町国民健康保険条例の一部を改正する条例について）

・低所得者における課税軽減措置の対象を拡大するため、5割・2割軽減の対象となる世帯の所得判定基準額を見直す改正。  
・基礎課税額に係る課税限度額を引き上げる改正。

【全員賛成】

○茨城町税条例等の一部を改正する条例について

・地方税法等の一部改正に伴い、たばこ税の1本あたりの税率を段階的に3円引き上げ、加熱式たばこの課税方式を見直すなどの改正。

【全員賛成】

○茨城町医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について

・医療福祉費支給制度の小児マル福対象について、入院、外来ともに、現在の中学3年生までを高校3年生までに拡大するなどの改正。

【全員賛成】



マル福対象が高校3年生までに拡大



土採取事業を適正化し、自然環境の保全を

○茨城町土採取事業規制条例の制定について

・一定規模以上の土採取事業を規制し災害を防止するとともに、採取跡地について緑化等による適正な整備を図るため、保証金の預入や罰則に係る規定など、所要の規定を整備。

【全員賛成】

請願・陳情の審査結果

継続審査となったもの

○主要農作物種子法の復活等をもとめる請願

茨城町上飯沼626

茨城中央農民組合

浅井 紘一

○「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の陳情書

茨城町谷田部295

茨城県労働組合総連合

議長 白石 勝巳

## 人事

○茨城町教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

藤田 達人 (前 田)

【全員賛成】

## 可決された平成30年度補正予算

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	114億7463万円	3856万円	115億1319万円

### ○一般会計補正予算の概要

#### 民生費

1053万円

- 生活環境づくり支援事業費 100万円  
生活環境等実態調査業務委託費
- 医療福祉事務費 607万円  
小児マル福制度の対象拡大に伴う医療費等
- ゆうゆう館管理運営経費 346万円  
吸収冷温水機伝熱管清掃業務委託費

#### 農林水産業費

2676万円

- 機構集積支援事業費 36万円  
自作地農家の農地利用調査に係る経費
- 経営体育成支援事業費 117万円  
経営体育成支援事業に係る融資主体型補助金
- いばらきの産地パワーアップ支援事業費 2523万円  
いばらきの産地パワーアップ支援事業費補助金

#### 教育費

127万円

- 運動公園管理運営経費 127万円  
屋内プールルーフファン格子撤去工事費

## 一般質問



海老澤 忠 議員

**問** 高齢者の生活の足確保支援策を早急に実施すべき

**答** 今年度中に方向性を決定し、平成31年度中の実施に向け努力していく

**問** 高齢者の交通事故による運転免許証の自主返納の気運が高まる中、町内外のタクシー会社と協定を結び、高齢者に対する一定額の割引をするなど、生活の足確保支援策を早急に実施すべき。コミュニティバスやデマンドタクシーなど地域特性に合った公共交通を。

**答** デマンドタクシーなどの導入を含めた、地域特性に合った公共交通のあり方について協議を進めている。

高齢者の運転免許自主返納支援策については、茨城県や他市町村の支援策を参考にしな

がら、タクシー会社との連携や高齢者の移動手段の支援策と併せて、今年度中に方向性を決定し、平成31年度中には、実施できるよう努力していく。

**問** 児童の安全確保のため「地域の見守る目」の強化を

**答** 各種業界との協定を検討し見守りを強化していく

**問** 種々の配達員の方など、地域を巡回する各種業界との協定を結び、児童の登下校の見守り強化を図るべき。

**答** 昨年6月に「茨城県と郵便局との地域における協定に関する協定」を締結し、登下校時の見守りをして頂いている。今後は、協力頂ける他の業界との協定締結を検討していく。



求められる登下校時の見守り強化

**問** 学校施設等の防犯対策において、犯罪の未然防止などになくはならない防犯カメラは、どの程度数設置されているのか。

**答** 設置の状況については、施設規模、建物形状などを勘案し、明光中学校10基、青葉中学校8基、青葉小学校7基、長岡小学校・大戸小学校・葵小学校がそれぞれ5基設置。町立幼稚園は各園1基。引き続き、不審者対策などの取り組みを進めながら、防犯対策に努めていく。

## その他の質問

**問** 消防の発災地点通報をわかりやすく明確にすべき

**答** 発災場所について行政区単位とするなど特定した通報ができるよう努力していく



# 一般質問



川澄 敬子 議員

## 問 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を

### 答 子育て世代包括支援センターの平成31年度開設に向け協議を進めていく

**問** 産後うつ予防のための健診費助成の実施時期は。助成実施要件の条件整備は進んでいるのか。

**答** 健診費助成は、平成31年度からの実施に向け、関係機関等との調整を行っていく。助成実施要件のうち、母体の身体的機能の回復等の把握や、産婦健診の結果の速やかな報告体制は進んでいるが、産後ケア事業の実施については、今後、協力医療機関等、早急に選定できるように調整を図っていく。

**問** 健康増進課と子育て支援センターとの連携はどうか。妊娠期から子育て期までのワン

ストップの「子育て世代包括支援センター」の設置については、いつごろまでに可能なのか。

**答** 連携については、育児相談など、専門職種により子どもの発育・発達状況の観察や保健指導、



子育て支援のさらなる充実を

講話等を行っている。育児不安の軽減及び地域での孤立化を防ぐなど、連携を強化していく。「子育て世代包括支援センター」の設置は、平成31年度からの開設に向け、専門職種の確保や関係機関との協議を進めていく。

## 問 30キロ圏内の茨城町に事前了解権を主張すべき

### 答 日本原電に対し真摯に取り組むよう要求していく

**問** 福島第一原発事故に伴う東京電力への町の損害賠償請求の金額と、対象外となった経費及びその却下された理由は。

**答** 損害賠償金として4699万5000円を請求し、1120万4000円が賠償されている。北部浄水場ろ過池覆蓋設置工事費3570万円が、原発事故により余儀なくされた追加的費用ではない、農作物等の放射性物質検査費のうち9万1000円が、農家が自主的に実施した検査であるとして、それぞれ対象外となっている。

**問** 6市村への安全協定の拡大についてどう評価するか。本町を含む30キロ圏内の自治体に同等の権利を求めることを主張すべき。

**答** 安全協定の拡大は、地元同意のハードルは一層高まったものと評価している。本町はじめ15市町村で構成する東海第二発電所安全対策首長会議においても、運転再開の可否判断等の重要事項に係る協議に際し、意見を述べる権限の確保などを日本原電に対し引き続き要求していく。

## その他の質問

### 問 福祉避難所の情報周知や運営マニュアルを作成すべき

**答** 情報について広報紙等で周知し、マニュアルは十分に協議を行いながら検討していく

## 常任委員会 視察研修報告

### 総務・経済建設常任委員会

#### 【研修期日】

平成30年5月8日～5月11日

#### 【研修先】

中華人民共和国 山東省  
寿光市蔬菜高科技土範園（野菜  
ハイテク栽培モデル農場）

#### 【研修内容】

中国における農業の現状と農業分野の協力促進について

#### 【研修参加者】

田家 勇作・山西 正樹  
鳥羽田 力・石川 祐一  
鳥羽田創造・久保田良一  
高安 能久・澤 秀雄

寿光市蔬菜高科技土範園（野菜ハイテク栽培モデル農場）は、農作物の展示と研究を目的に、1998年に建設され、約133haの農場に、12の施設がありました。世界各地から1000種類以上の品種を導入し、かぼちゃやトマトなどの農作物を研究するほか、農作物で作られた展示品が多数飾



視察施設で説明を受ける委員

られており、年間300万人が来場することとした。

研修では、研究内容や展示物について説明を受けるとともに、中国農業の現状や日本との農業における関わりなどについて、意見交換を行い、日本からの技術支援の必要性を強く感じたところであります。

当町では、現在、農業に関する技術等の習得を目的とした、外国人技能実習生を多数受け入れております。今後も、中国などからの実習生の技術の習得、国際協力を推進しながら、交流を通じた町の活性化と農作物の輸出促進を図る施策について、提言をしてまいります。

### 教育民生常任委員会

#### 【研修期日】

平成30年5月24日～5月26日

#### 【研修先】

石川県金沢市

#### 【研修内容】

健康ポイント事業について

#### 【研修参加者】

小貫 昭夫・川澄 敬子  
入野 富男・亀山 勝男  
海老澤 忠・福田 茂

金沢市は、運動を習慣化し、楽しみながら健康づくりを行う、健康ポイント事業を平成29年度より実施しております。

この事業は、ウォーキングの歩数や健康教室への参加などに応じてポイントが得られ、ポイントが貯まると協力提携店舗でサービスが受けられるというシステムでありました。

研修では、事業の詳細について説明を受けるとともに、事業の成果検証に基づく課題や問題点などについて、意見交換を実施しました。健康無関心層や若年層に対する事業の効果的な周知や、スマートフォンを活用したポイント管理

の環境整備などが、今後の検討課題であると認識したところであります。

当町では、本年度より、健康ポイント事業を開始し、町民の主体的な健康づくりへの動機づけを図り、楽しみながら健康意識を高める事業として、期待がされております。

今後は、先進地である金沢市の取り組みを参考に、当町における現状の分析や課題とすべき事項の検証を行い、町民の健康づくりに大きく寄与する効果的な施策について、提言をしてまいります。



金沢市議員及び関係職員と意見交換

## 請願や陳情をご存知ですか

請願や陳情は、町民の皆さんが町に対して要望があるとき、誰でも提出することができる制度です。茨城町議会議員の紹介があるものを「請願」、紹介がなく直接議会に提出するものを「陳情」といいます。

請願書・陳情書の提出先は町議会事務局となります。提出された請願・陳情は、議会で内容を調査し、審議します。その結果、採択されたものは、町の仕事として進めるよう、議会から町長へ伝えられます。

請願や陳情は、町に対して要望を伝える有効な手段です。

皆さんのお声をお聴かせください。



### 【請願書・陳情書の記載例】

[請願・陳情文]

〇〇〇〇〇〇に関する(請願・陳情)

1. 要 旨

2. 理 由

平成 年 月 日

請願者 住所 〇〇〇1234番地  
(陳情者) 氏名 〇〇 〇〇  
紹介議員 氏名 〇〇 〇〇(陳情の場合は不要)

茨城町議会議長 〇〇 〇〇 様

## 議会を傍聴してみませんか

議会では、皆さんの生活に直結した重要な問題が審議されています。

町政を身近に知るためにも、議会を傍聴してみたいはいかがでしょうか。

傍聴にあたっては、傍聴を希望する当日に受付（役場3階議会事務局）にて傍聴券を受け取り、傍聴者入口より議場にお入りください。

傍聴者席は、先着順にて定員35名までとなっております。

なお、定員を超えた場合は、庁舎1階ロビーに設置してありますテレビでも議会中継をご覧いただけます。



請願・陳情及び議会傍聴等に関するお問い合わせ

茨城町議会事務局 電話 029-292-1111(代表) 029-240-7193(直通)

## 平成30年第3回定例会 会期日程（予定）

期	月/日	曜	時刻	種 別	審 議 等 の 内 容
1	9/6	木	10時	全員協議会	議案一括上程、提案理由説明
				本 会 議	
2	9/7	金		休 会	議事調査
3	9/8	土		休 会	議事調査
4	9/9	日		休 会	議事調査
5	9/10	月	10時	本 会 議	一般質問 議案等の質疑、委員会付託
				委 員 会	付託案件の審査（常任委員会）
6	9/11	火	10時	委 員 会	付託案件の審査（常任委員会）
7	9/12	水	10時	委 員 会	付託案件の審査（常任委員会）
8	9/13	木	10時	委 員 会	付託案件の審査（常任委員会）
9	9/14	金	10時	議会運営委員会	付託案件の報告、質疑、討論、採決
				全員協議会	
				本 会 議	

### 議員出席状況

6月定例会  
6月7日 全員出席  
6月11日 全員出席  
6月14日 全員出席

### 傍聴者数

6月定例会  
男 20名  
女 4名  
合計 24名

傍聴ありがとうございました。

### 広報委員会

委員長 鳥羽 創  
副委員長 川 澄  
委員 鳥羽 敬  
” ” ” 石 祐  
” ” ” 入 一  
” ” ” 大 宏  
” ” ” 山 治

読みやすく、わかりやすい  
議会だよりをめざしていきます。  
町民の皆様のご意見をお寄せ  
ください。

